

個別注記表

(重要な会計方針)

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 有価証券の評価基準及び評価方法 | |
| その他有価証券 | |
| 時価のあるもの | 決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定) |
| 時価のないもの | 移動平均法による原価法 |
| 子会社株式会社及び関連会社株式 | 移動平均法による原価法 |
| 2. デリバティブの評価基準及び評価方法 | 時価法 |
| 3. たな卸資産の評価基準及び評価方法 | 移動平均法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| 4. 固定資産の減価償却の方法 | |
| 有形固定資産 | 定率法を採用しております。 |
| (リース資産を除く) | ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)については、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
建物及び構築物 10～50年
機械装置及び運搬具 4～10年
(会計方針の変更) |
| 無形固定資産 | 法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。なお、この変更による当事業年度の損益に与える影響は軽微であります。 |
| (リース資産を除く) | 定額法によっております。 |
| リース資産 | なお、自社利用分のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。 |
| 5. 繰延資産の処理方法 | 社債発行費については支出時に全額費用として処理しております。 |

6. 引当金の計上基準

貸倒引当金

(1) 一般債権

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒実績率に基づき、回収不能見込額を計上しております。

(2) 貸倒懸念債権及び破産更生債権

個別に債権の回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

役員賞与引当金

役員賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。また、数理計算上の差異については、各事業年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（2年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度より費用処理しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

債務保証損失引当金

関係会社への債務保証等に係る損失に備えるため、被保証者の財政状態等を勘案し、損失負担見込額を計上しております。

7. ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合は、特例処理を採用しております。また、為替予約については振当処理の要件を満たしている場合は、振当処理を行っております。

8. 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(貸借対照表関係)

1. 受取手形割引高

1,373,654千円

2. 保証債務

以下の関係会社の金融機関からの借入債務等に対し、保証を行っております。

Uniglobe Kisco, Inc. 346,932千円

吉世科貿易(上海)有限公司 256,581千円

吉世科工貿(大連保稅区)有限公司 227,608千円

KISCO(Deutschland) GmbH 11,115千円

精密聚合股份有限公司 54,609千円

その他 15,716千円

計 912,562千円

3. 有形固定資産の減価償却累計額 8,837,180千円

4. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

定期預金	351,321千円
投資有価証券	296,078千円
計	647,399千円

(2) 担保に係る債務

支払手形及び買掛金	1,480,382千円
計	1,480,382千円

5. 関係会社に対する金銭債権・債務

短期金銭債権	1,449,651千円
長期金銭債権	3,397,289千円
短期金銭債務	957,600千円
長期金銭債務	19,947千円

6. 期末日満期手形

期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当事業年度末日は、金融機関の休日であったため、以下の期末日満期手形が期末残高に含まれております。

受取手形	107,749千円
支払手形	1,560,536千円

(損益計算書関係)

1. 関係会社との取引高

営業取引による取引高	
売上高	6,188,959千円
仕入高	4,951,070千円
その他	404,852千円
営業取引以外の取引による取引高	202,688千円

(株主資本等変動計算書関係)

当事業年度末における自己株式の種類及び株式数

普通株式	18,243株
------	---------

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

会員権評価損	41,197千円
投資有価証券評価損	253,895千円
賞与引当金	45,480千円
退職給付引当金	149,210千円
商品評価損	27,102千円
貸倒引当金	73,496千円
減損損失	52,212千円
債務保証損失引当金	22,720千円
未払事業税等	37,706千円
その他	19,268千円
繰延税金資産小計	722,291千円
評価性引当額	△435,236千円
繰延税金資産合計	287,054千円

(繰延税金負債)

買換資産圧縮積立金	△71,707千円
その他有価証券評価差額金	△2,337,607千円
譲渡損益調整勘定	△69,326千円
その他	△136千円
繰延税金負債合計	△2,478,776千円
繰延税金負債の純額	△2,191,721千円

(関連当事者との取引)

1. 親会社及び法人主要株主等
該当事項はありません。
2. 役員及び個人主要株主等
該当事項はありません。
3. 兄弟会社等
該当事項はありません。
4. 子会社及び関連会社等

(単位：千円)

種 類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関 連 当 事 者 と の 関 係	取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
子 会 社	KISCO GLOBAL SUPPORT(株)	所有 直接 100%	子会社管理委託	資金の貸付 (注)	8,900	短期貸付金	117,849
			役員の兼任	利息の受取 (注)	59,500	長期貸付金	3,371,883
			資金の援助	64,207	—	—	

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) KISCO GLOBAL SUPPORT(株)に対する資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額	911円47銭
1株当たり当期純利益金額	29円3銭